



スニーカー界を  
盛り上げる人を  
応援します

## S.F.B. NEW SHOP REPORT

# #02

日本初の靴紐専門店

## 『KIXSIX 吉祥寺』

### 個人でもスニーカーイベントを主催する人が居れば応援したい

多くのスニーカーにとって重要なパーツのひとつであり、そのルックスに大きな影響をあたえるシューレース（靴紐）。単純な色替えや実用性だけが重視されがちだったシューレースをブランド化し、高級感を醸し出すファッションアイテムへとステージアップさせた KIXSIX が、東京の吉祥寺にブランド初となる直営店をオープンした。S.F.B. でもスニーカーヘッズが注目するショップを取材して、オーナーに直営店やブランドに対する想いを伺った。

今回KIXSIXブランド初となる直営店を吉祥寺に出店した経緯は、単なる思い付きではありません。吉祥寺は古着をはじめ、元タストリートカルチャーと親和性の高い街でした。今もスニーカー屋さんがいっぱいありますし、靴紐、シューレースを専門に扱う店を構えるのに相応しい街だと思っています。確かに渋谷や原宿といったエリアに出店して欲しかったという声も頂くのですが、我々の想いとしては少しの時間と距離を掛けて、店に足を運んで頂きたいという部分もあります。渋谷や新宿からも電車に乗ってしまえば20分ほどで付く街です。オフィシャルInstagramではストーリーで“吉祥寺メシ”も配信していますので、KIXSIXと共に吉祥寺という街と文化を楽しんで頂けたら嬉しいです。

KIXSIXというブランドを立ち上げた経緯ですが、自分もスニーカーが好きで、シューレースを替えるのが好きだったんです。でも、日本にはあまりにも“替え紐”が少ないとも感じていました。

靴紐って言うと靴屋さんのレジ横に300円や500円とかで売られているイメージがあって、これだけスニーカーが好きな人がいて、シューレースを替えるのが好きな人がいる時代に合っていないと感じたのが、シューレースでビジネスになるかもと思ったのがきっかけです。今のスニーカーファンがファッションとして楽しむにはどうしたら良いかと考えた時、ちゃんとしたパッケージをデザインして、ひとつのブランドとして楽しんでもらえる商品を提案しようという結論に至ったんです。「パッケージを無くせば半値で売れる」という批判があるのも承知していますが、そうした商材にブランドとしての価値は無いというのが我々の考え方です。

KIXSIXは靴紐としては高いとは思っていますが、ビジネスの商材としては決して高額品ではない部分があり、数を売らなければ仕事として成り立ちません。ただスニーカーヘッズと呼ばれるファンの多くは所有するスニーカーが1足2足ではありませなし、彼らは毎週のよう